

「転移性肝腫瘍に対する肝切除後の、胸水および腹水貯留を予測する因子の同定」に関する研究実施のお知らせ

「転移性肝腫瘍に対する肝切除後の、胸水および腹水貯留を予測する因子の同定」に関する研究

1. 研究の対象

1996年から2003年に愛知県がんセンターで肝臓の手術を受けられた患者様

2. 研究目的・方法・研究期間

目的： 転移性肝腫瘍に対する肝切除後の、胸水および腹水貯留を予測する因子を同定します。

方法： 1996-2003年に愛知県がんセンターで肝臓の手術を受けられた患者様の臨床データを解析し、胸水・腹水貯留を予測する因子を同定します。

研究期間： 倫理委員会承認後～2029年6月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

既存の診療記録から、以下の情報を抽出いたします：

- 患者様背景（年齢、性別、診断など）
- 手術情報（術式、手術時間など）
- 術後合併症（胸水、腹水の有無）
- 臨床検査値（肝機能、血液検査など）

4. 外部への試料・情報の提供

雑誌社よりデータの提供を求められた際は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

総合大雄会病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所： 愛知県一宮市桜 1 丁目 9 番 9 号

電話： 0586-72-1211

担当者所属： 総合大雄会病院 外科

担当者氏名： 野中健一（研究責任者）

研究代表者：

総合大雄会病院外科 野中健一